

平成19年 死亡災害発生状況(確定値)

No	署別	発生日	業種	年齢	事故の型	起因物	発生状況
1	金沢	2月	土地整理土木工事業	60代	はさまれ、巻き込まれ	整地・運搬・積み込み用機械	ブルド-ザ-(機体重量7.75t)を用いて路盤材の敷き均し作業を行っていたが、エンジンを停止させないまま降りたところ、ブルドーザーが後進した。これを停止させるために運転席に乗り込もうとしたが転倒しブルドーザーの排土板に頭部を挟まれた。
2	小松	3月	道路貨物運送業	50代	墜落、転落	トラック	得意先の構内で、トラックの荷台に丸太を積み込んだ後、ワイヤー締めを行い、その点検中にトラック荷台より地面に転落したものの。
3	金沢	3月	道路貨物運送業	50代	その他	起因物なし	国道の路肩に停車されているトラックの中で昏睡状態にあった被災者を警察官が発見し、直ちに病院へ搬送されたが「くも膜下出血」「破裂脳動脈瘤」などにより死亡したものの。平均100時間程度の時間外労働が認められ、著しい疲労の蓄積をもたらす特に過重な業務に就労していたことが認められることから業務上の疾病と認められた。
4	金沢	3月	その他の事業	50代	おぼれ	水	工場内において、定期巡回に出た被災者が相当時間経過しても戻ってこなかったことから捜索していたところ、廃水処理場の油分離槽内に沈んでいたものの。目視による状況確認の最中に誤って転落したものとと思われる。
5	金沢	4月	小売業	40代	交通事故(道路)	乗用車、バス、バイク	会社のバイクにより朝刊を戸別に配布中、交差点で国道を横断中、乗用車と衝突し病院収容後死亡したものの。
6	金沢	5月	接客娯楽業	50代	その他	起因物なし	パチンコ台の布ベルト交換作業を終えて、フロアに散らばっていた玉を拾っていたところ、座位の姿勢のまま突然意識を失い、直ちに病院に搬送されたが、翌日も膜下出血により死亡したものの。平均100時間を超える時間外労働が認められ、著しい疲労の蓄積をもたらす特に過重な業務に就労していたことが認められることから業務上の疾病と認められた。
7	金沢	6月	鉄鋼業	30代	はさまれ、巻き込まれ	コンベア	ベルトコンベアが設置してある工場内地下ピットにおいて、一人でピット内に入り見回り作業をしていたところ、ベルトコンベアのベルトとベルトを支えるローラーに右腕を巻き込まれ死亡したものの。
8	金沢	8月	接客娯楽業	50代	墜落、転落	その他の装置、設備	芝生を刈るため、敷地内の下り坂道路を自走式芝刈り機で移動していたところ、直角カーブを直進し柵を乗り越え、約20メートル下の道路に芝刈り機ごと転落していた。
9	七尾	8月	鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事業	50代	高温・低温の物との接触	高温・低温環境	解体した型枠材の片付け作業に従事していた被災者が、気分が悪くなり座り込んだため、しばらく休ませていたが症状が良ならず、救急車で病院へ搬送したが死亡したものの。
10	小松	9月	港湾海岸工事業	30代	飛来、落下	玉掛用具	矢板打ち込み作業において、クレーンで吊り荷(300kg)を降ろしていたところ、何らかの原因で玉掛用具のフックが外れ、吊り荷の下にいた被災者に激突したものの。
11	金沢	9月	小売業	30代	交通事故(道路)	トラック	得意先へ向かう途中、高速道路で、事故で渋滞していた最後尾についていたところ、後ろからトラックに追突され死亡したものの。
12	金沢	9月	小売業	20代	交通事故(道路)	トラック	得意先へ向かう途中、高速道路で、事故で渋滞していた最後尾についていたところ、後ろからトラックに追突され死亡したものの。

平成19年 死亡災害発生状況(確定値)

No	署別	発生月	業種	年齢	事故の型	起因物	発生状況
13	金沢	9月	卸売業	50代	墜落、転落	フォークリフト	倉庫においてフォークリフトを使用して品出し作業中、ラックの3段目に積んである商品を取り出すためにフォークリフトで高さ約2mの位置まで上がり作業を行っていた。しばらくして付近にいた同僚が「ドスン」という物音を聞き、横たわっている被災者を発見した。病院へ搬送したが5日後に死亡したものの。
14	七尾	11月	道路貨物運送業	40代	崩壊、倒壊	人力運搬機	荷物を配送するため、荷主事業場から冷蔵冷凍車の荷台に積み込む際、荷台で台車の下敷きになっている被災者が発見された。病院に搬送されたが、同日、胸部圧迫により死亡した。
15	小松	11月	鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事業	50代	墜落、転落	屋根、はり、もや、けた、合掌	建物解体工事において、倉庫の屋根に上がり切断した梁を取り外す作業をしていたところ、足が滑り約6m下の地面に墜落し、頭部等を打ちつけた。
16	穴水	12月	畜産・水産業	70代	交通事故(道路)	乗用車、バス、バイク	4tダンプと正面衝突し腹腔内出血のため死亡した。なお、対向してきたダンプの運転手も同じ会社の労働者であった。